

農作物の生育と農作業の進ちよく状況

－ 7月15日 現在 －

平成30年7月19日（木）
北海道オホーツク総合振興局

〈管内の気象概況〉

- ・この期間、前線や低圧を含む気圧の谷の影響を受けた日が続き、曇りや雨の降った日が続いた。
- ・3日から5日にかけて、前線及び台風第7号から変わった低気圧の影響により丸瀬布で182.5ミリ、生田原で171.5ミリなど、各地で100ミリを超える大雨となった。
- ・10日から11日にかけて、前線及び低気圧の影響により生田原で78.5ミリ、北見で66.0ミリ、女満別で66.0ミリなど、各地で50ミリを超える大雨となった。
- ・気温は、沿岸部では平年より低く、内陸部ではかなり低かった。（平年比：-1.7℃）
- ・降水量は、かなり多かった。（平年比：416%（+132.5ミリ））
- ・日照時間は、かなり少なかった。（平年比：41%（-45.9時間））

〈生育・農作業状況〉

作物	区分	単位	本年	平年比	評価	生育期節	遅速日数	摘要
水稲	草丈	cm	58.8	90%	短い	止葉	遅1	生育進度は平年並みだが、低温・寡照の影響で分けつが抑制されている。 ・幼穂形成期7/3（7/3） ・止葉期の平年値（7/18）
	葉数	枚	8.6	97%	平年並み			
	茎数	本/m ²	415.4	73%	少ない			
秋まき小麦	稈長	cm	77.1	98%	平年並み	成熟	遅1	低温・多雨・寡照により生育が停滞した。 赤かび病の発生が目立つ。 ・乳熟期7/6（7/5）
	穂数	本/m ²	771.0	105%	平年並み			
	穂長	cm	9.2	101%	平年並み			
春まき小麦	稈長	cm	83.8	104%	平年並み	乳熟	遅2	低温・多雨・寡照により生育が停滞した。 ・乳熟期の平年値（7/18）
	穂数	本/m ²	655.0	102%	平年並み			
	穂長	cm	8.0	101%	平年並み			
大麦	稈長	cm	92.2	112%	長い	乳熟	遅1	低温・多雨・寡照により生育が停滞した。 ・乳熟期の平年値（7/15）
	穂数	本/m ²	673.0	97%	平年並み			
	穂長	cm	5.6	109%	やや長い			
ばれいしょ	茎長	cm	61.0	99%	平年並み	開花	±0	低温・多雨・寡照により生育が停滞した。 ・開花期7/4（7/4）
	茎数	本/株	3.0	91%	やや少ない			
大豆	草丈	cm	30.8	94%	やや短い	-	遅3	低温・多雨・寡照により生育が遅れている。
	葉数	枚	4.4	88%	少ない			
小豆	草丈	cm	7.4	63%	短い	-	遅4	低温・多雨・寡照により生育が遅れている。
	葉数	枚	3.6	82%	少ない			
菜豆	草丈	cm	18.3	74%	短い	-	遅4	低温・多雨・寡照により生育が遅れている。
	葉数	枚	3.1	86%	少ない			
てんさい	草丈	cm	47.6	97%	平年並み	-	早2	低温・多雨・寡照により生育が停滞した。
	葉数	枚	22.7	113%	多い			
	根周	cm	21.5	104%	平年並み			
たまねぎ	草丈	cm	88.6	104%	平年並み	球肥大	±0	低温・多雨・寡照により生育が停滞した。 球径は平年並みだが、葉鞘径が太いため球肥大が遅れている。 ・球肥大始7/10（7/7） ・球肥大期7/14（7/11）
	葉数	枚	8.9	96%	平年並み			
	葉鞘径	mm	22.9	105%	平年並み			
	球径	cm	4.4	97%	平年並み			
牧草	1番草収穫	%	61	-	-	-	遅12	2番草の生育は平年並みである。 降雨により1番草の収穫は大幅に遅れている。 ・1番草収穫終の平年値（7/10）
	2番草草丈	cm	23.0	100%	平年並み	-	±0	
とうもろこし (サイレージ用)	草丈	cm	88.2	72%	短い	-	遅4	低温・多雨・寡照により生育が遅れている。
	葉数	枚	9.9	88%	少ない			

注) 遅速日数は、平年の生育期節及び農作業の進ちよくに対する日数

摘要の（ ）内は平年値

※ この調査は、管内6か所の農業改良普及センターが調査したものを加重平均により集計したものです。

次の発表は8月1日現在を8月6日（月）に公表予定です。

ホームページ <http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/oshirase/sakkyo.htm>